



5/22

愛南 びやびや祭

愛南町の旬の特産品をPRする物販イベントとして、今年も「愛南びやびや祭り2011」が開催されました。当日は、前日までの雨模様からうってかわって、時折日差しがこぼれる蒸し暑い日となりました。県内外から約2万人を超える来場者で大いに賑わいました。





南レクロツジ駐車場で開催された「愛南びやびや祭り2011」は、前日水揚げされた約1300匹のカツオが格安で販売され、新鮮なカツオを求めて多くの買い物客が行列を作って並びました。特産品販売ブースでは、カツオの刺身やわら焼きのたたき、じゃこ天、ヒオウギ貝の浜焼き、愛南ゴールド（河内晩柑）など、新鮮な水産物や農産物、愛南町ならではの郷土料理や手料理など、数多くの自慢の品々が販売されました。そのほか「カヌー&バナナボート体験」や「愛南ゴールドジュースしぼりコーナー」なども行われました。

特設ステージでは、オープニングセレモニーに続いて、現在愛媛県内で売り出し中のご当地アイドル「ひめキュンフルーツ缶」コンサートや愛媛大学の学生による「ウルトラクイズぎよシヨック」などが行われました。また、「愛南愛あい大使」審査会も行われ、応募した男女5名の中から、山本真代さん、城辺甲、小島優里さん（柏）が2代目愛あい大使に選ばれました。



愛南
愛あい大使に
選ばれた
小島さん(左)と
山本さん(右)



「びやびや」とは、「新鮮な」「とれたて」という意味の愛南町の浜言葉です。来場者の方々にはとれたての「海の幸」「山の幸」、そして愛南町の豊かな自然の恵みを十分味わっていただけたのではないのでしょうか。

